



おおばた



豊田市立大畠小学校
令和7年10月22日
第6号

がんばった前期 よさを「ちょっとプラスできる」後期につないで

学校の一年は、4月から始まって3月で終わることから、10月がちょうど折り返しの地点になります。

私は、大畠小学校にいろいろなお客様が来ると、ご挨拶して、お話をします。前期に大畠小学校に来たお客様たちから、

- ★ 「子どもたちの表情がよく、挨拶の声も、元気でいいですね」
- ★ 「大畠の子たちは、素直な子が多いですね」
- ★ 「質問したことを真剣に考えて、答えを出そうとしてくれてうれしかったです」
- ★ 「発想がよく、鋭い意見に驚きました」
- ★ 「ぜひまた、出前授業に来て、あの子たちと一緒に勉強したいです。とても楽しい時間でした。呼んでください」
- ★ 「掃除が行き届いていて、きれいに整頓されていますね。どの場所も、清潔感があつたですね」
- ★ 「もっと、いたいなあ。また来たいなあと思うような、いい学校ですね」
- ★ 「できることなら、僕は大畠小に入学しなおして、1年生から6年間、学びなおしたいです。こんなに、優しく温かい空気の流れているよい学校で、勉強したいです」

とお褒めの言葉をたくさんいただきました。

大畠っ子の皆さんのが頑張っているので、「大畠っ子は、とってもよい子たちです。どの子にも、いいところがあります。本当によい学校で、ここで働くことができてよかったです、私も毎日思っています。子どもたちのことが、大好きです」と大畠小の自慢をたくさんの人に対することができました。

10月2日は、就学児健診と言って、4月から新1年生になる園児さんたちが来ました。その子たちのお父さんやお母さんに「大畠のいいところは、地域の人がみんな優しくしてくれる、と子どもたちから聞いています。その優しさを受けて、大畠の子は、上の子が下の子に優しい、低学年の子も優しい気持ちでお兄さん、お姉さんの話を聞ける子が多いです」と自慢しました。

前期の終わりに園児さんたちが大畠小にやって来た。このことは、何を意味するのでしょうか。

園児さんたちは、1年生になる準備を始めたということです。もう、そんな時期なのですね。皆さん、どうですか？

前期が終わり、次からは今の学年の残り半分。ということは、1年生は園児さんに近い1年生ではなく、2年生に近い1年生に。2年生は、1年生に近い2年生ではなく3年生に近い2年生に。3年生は、高学年に近い3年生に。4年生は、6年生を支える5年生に近い4年生に。5年生は、学校のリーダーとなる6年生に近い5年生に。6年生は、中学校を見据えて6年間のまとめをする……きっと大畠小のこれまでの伝統を大切に思い、受け継ぎながら今の自分たちにできる新たな取組を見せてくればいいですね。

前期に身につけた力をもとに、自信をもって、わくわくしながら過ごしてくださいね。あなたたちの活躍をこれからも楽しみにしています。いつも応援していますからね。

元気に笑顔で、一緒に一日一日を大事に過ごしていきましょうね。【前期後期区切り式 校長挨拶より】



【みんなの人気者ばたっぴース】 【ばたっぴいガールズ誕生】 【こばたっぴいお披露目】 【ばたっぴいスリッパお披露目】 写真 全校集会より

【感謝】草刈り・草取りボランティア

10月7日(火)、草刈り・草取りボランティアに多くの地域の方、保護者の皆様に参加いただき、遊具の周りや大畠の森、運動場等をきれいにしていただきました。子どもたちの安全のために参加いただき、ありがとうございました。



【感謝】

地域の例大祭に、本校の教職員も参加させていただきました。厳粛な式では、地域の皆様が自治区のことをとても大切にしている思いが伝わってまいりました。また、巫女舞やお神輿など、大畠っ子や卒業生も例大祭に参加している様子が見られてとても嬉しかったです。地域の温かさ、よさを改めて感じることができました。また、今年度も大畠地区のマスコットキャラクター「ばたっぴい」が各地域に登場しました。本校教職員も温かく迎え入れていただき、ありがとうございました。



大畠小学校のHPにつながります。
日々の活動の様子をご覧ください。



【ばたっぴい】紹介動画を作成しました。
ぜひご覧ください。

「脱一グランプリに挑戦」～脱炭素アクションに取り組んで～ R7.5～9.22

総合的な学習の時間で
環境について調べました



「海のごみ」や「リサイクル」、「SDGs」など、環
境について、それぞれが興味のあることを調べました。



豊田市役所環境政策課の職員から
環境のためするとよいことを教えていただきました



全校児童への呼びかけ



学校での表彰式



豊田市長へも大畠っ子の
取組を紹介しました



ひまわりテレビ、ラジオ（Radio Lovet）、矢作新報の取材を受けまし
た。

これまで学んだことを学校のみんな
や地域の人たちにも紹介していきたい
です。来年も「脱一グランプリ」に
参加したいです！

電気を使っても二酸化炭素が増えるよ。二酸化炭素を減ら
すために、自分達でできることが、たくさんあるんだね！

低学年の子たちにも分かるように
脱一グランプリの説明を考えました。

水筒を持ってくる、歩いて登下校する、生ごみをコン
ポストに入れるなどで、二酸化炭素排出が減らせます。

脱一グランプリの表彰式にて



チーム「大畠小はた4+5+6」は、
チームの部門で優勝することができました！



毎日マイボトルを
持って、登下校しま
した。



学校マスコットキャラクター
「ばたっぴ」や大畠っ子も応援
に来てくれました♥

